

# 公益社団法人 日本給食サービス協会会長賞

## 『四世代の給食』

栃木県下野市立古山小学校 四年 杉山 碧

「好きな給食のメニューって何だった？」

ぼくは、週末おばあちゃん達と一緒に夜ごはんを食べます。その時に色々な話をします。九十七才のひいおばあちゃんに、九十年前の給食について聞いてみました。すると、「給食なんてなかったよ。おにぎりとか、うめぼしに、ほしなっ豆を持って行ってたんだよ。」と話してくれました。九十年前は、給食がなかったんだと知りびっくりしました。その時どうしてなかったのかな？いつから給食が始まったのかな？と知りたくなって調べてみました。

一八八九年明治二二年山形県つる岡市のお寺にあった小学校で給食が始まったそうです。その前には、おべん当を持って行って行ったそうです。全国で給食が始まったのは、一九三二年昭和七年十二月からと書いてありました。栃木県は、給食が始まるのが少しおそかったのかな？ひいおばあちゃんにも子どものころに給食を食べてもらいたかったです。

次に、六十七才のおばあちゃんにも話を聞いてみると写真を見せてくれました。白黒の写真でアルミの食器やおぼんでパンを食べている小学生のおばあちゃんがうつっていました。六十年前の学校の様子が見られてワクワクしました。おばあちゃんの時代は、お米より小麦のほうがかかったので給食にパンが出る事が多かったそうです。

ぼくはパンの時はおなかがすいてしまうのでおばあちゃんはおなかがすかなかつたのかなと心配になりました。

最後に、お父さんとお母さんにも聞いてみました。お父さんは、あげパンとフルーツポンチが好きだったと話してくれました。ぼくもフルーツポンチが好きです。お父さんの時代も人気の給食はかわらないんだなと思いました。

お母さんは市の給食センターから運ばれてくるので熱々の給食を食べた事がないことや、牛にゆうがビンだった事を話してくれました。ぼくは、温せんで飲むビンの牛にゆうが好きなのでうらやましく思いました。

ぼくの好きな給食のメニューは、はるさめサラダとワカメスープです。いつか、家族みんなで給食を食べたいです。もちろんその時は、ぼくの好きなメニューにしたいです。

家族で給食のお話をしながら食べる週末のごはんの時間は、とても楽しかったです。しよう来ぼくがおじいちゃんになって、まごやひまごと、給食のお話をしながらごはんを食べる日を楽しみに長生きします。